

芝生用殺菌剤

セレントーフ®  
顆粒水和剤

製品規格：1kg×10入

® ゴーワックロッププロテクション社 登録商標

農林水産省登録  
第20068号ラージパッチ  
専用剤セレントーフ®  
顆粒水和剤

## 適用病害及び使用方法

2020年10月1日現在

作物名	適用病害名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペンシクロンを含む 農薬の総使用回数
		薬量	希釈水量				
芝(日本芝)	葉腐病 (ラージパッチ)	0.5g/m <sup>2</sup>	0.1~0.5ℓ/m <sup>2</sup>	発病初期	6回以内	散布	6回以内

## 有効成分と性状

種類名	ペンシクロン水和剤
商品名	セレントーフ顆粒水和剤
有効成分	ペンシクロン…50.0%
性状	褐色水和性細粒
荷姿	1kg×10袋

## 人畜・水産動植物に対する安全性(製剤)

人畜毒性 (急性) 普通物*	経口	ラット	LD <sub>50</sub> >5,000mg/kg
	経皮	ラット	LD <sub>50</sub> >2,000mg/kg
	皮膚刺激性	ウサギ	わずかに刺激性有り
	眼刺激性	ウサギ	わずかに刺激性有り
水産動植物に 対する影響	皮膚感受性	モルモット	皮膚感受性なし
	コイ		LC <sub>50</sub> >1,000mg/ℓ (96hr)
	オオミジンコ		EC <sub>50</sub> >1,000mg/ℓ (48hr)
	藻類		ErC <sub>50</sub> 950mg/ℓ (0-72hr)

\*「毒物および劇物取締法」に基づく毒劇物に該当しないものを指している通称

## 効果・薬害等の注意事項

- 使用量、使用時期、使用方法を守り、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

## 安全使用上の注意事項

- 誤食などのないように注意してください。
- 散布時は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして衣服を換えてください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意して下さい。
- 粉末が眼に入らないように注意して下さい。眼に入った場合は、直ちに水洗いして下さい。(弱い刺激性)
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- 食べられません。● 有効年月内に使用して下さい。● 体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取扱い及び作業をしないでください。

★ラベルをよく読む。★記載以外には使用しない。★小児の手の届く所には置かない。★空袋は圃場などに放置せず適切に処理する。  
★直射日光を避け、食品と区別して、冷涼・乾燥した所に密封して保管する。

芝生用殺菌剤



製品規格：1kg×10入

® ゴーワックロッププロテクション社 登録商標

販売元 株式会社 理研グリーン  
〒110-8520 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 8F  
TEL.03(6802)8571 FAX.03(6802)8577 http://www.rikengreen.co.jp

(株)理研グリーン・パートナーショップ

札幌駐在 TEL.011(595)7401 FAX.011(595)7402 大阪支店 TEL.06(6871)1691 FAX.06(6871)1811  
仙台支店 TEL.022(222)9599 FAX.022(267)6505 福岡駐在 (大阪支店にて代行受付)  
東京支店 TEL.03(6802)8943 FAX.03(6802)8953 クリーン研究所 TEL.0538(58)1282 FAX.0538(58)1714  
静岡支店 TEL.054(283)0691 FAX.054(291)4261 福田工場 TEL.0538(58)5108 FAX.0538(58)5104  
名古屋支店 TEL.052(218)3060 FAX.052(218)3061

販売元 株式会社 理研グリーン

# セレンターフ<sup>®</sup> 顆粒水和剤の特長

- 1 フェニルウレア系の細胞分裂を阻害する**接触型殺菌剤**です。
- 2 リゾクトニア菌に起因する**葉腐病(ラージパッチ)**に**特異的な防除効果**を発揮します。
- 3 リゾクトニア菌の侵入を抑制するとともに、**菌系の生育及び病斑の進展阻止作用**を示します。
- 4 浸透性を有する有効成分によって殺菌活性が長期持続するため、**長い残効と優れた予防効果**を発揮します。
- 5 **降雨の影響を受けにくい**ため、雨が多い時期の散布も可能です。

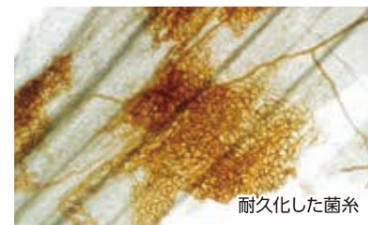
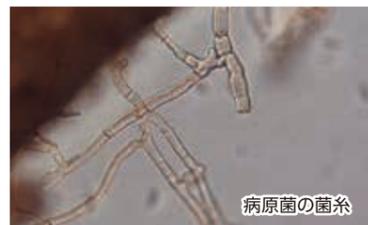
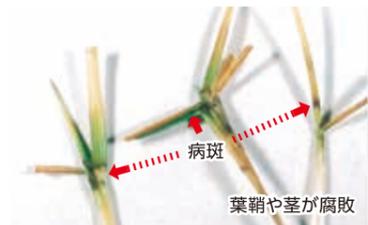
## ラージパッチの専門剤として長年高評価を得ている殺菌剤

(2020年日本版 FRAC:20 耐性菌未発生)

### ラージパッチの生態的特徴

- 発生草種 / 主に日本芝(コウライシバ、ノシバ) ■ 病原菌 / *Rhizoctonia solani* AG-2-2 LP
- 発生時期 / 4～6月、9～11月 病原菌は10～30℃で生育。(最適温度は23℃)

- 特徴**
- 日本芝での被害が最も大きく、排水不良土壌及び窒素多施用土壌で発生しやすい。
  - 20℃付近での病勢が最も激しい。直径30cm～数mに及びパッチが発生し、融合して大型化する。
  - 降雨後にはパッチ外周部が鮮やかな赤褐色を呈する。
  - パッチ内部の芝草は無抵抗に引き抜け、激発時にはパッチ内部が裸地化する。



### 防除のポイント

**感染から発病までに、かなりの日数がかかります。早めの防除を!**

時期	発生時期の目安	散布時期の目安
春 期	20℃以上が数日続く + 降雨	最低気温が10℃以上になってきた頃
秋 期	15℃以下が数日続く + 降雨	最低気温が15℃以下になってきた頃

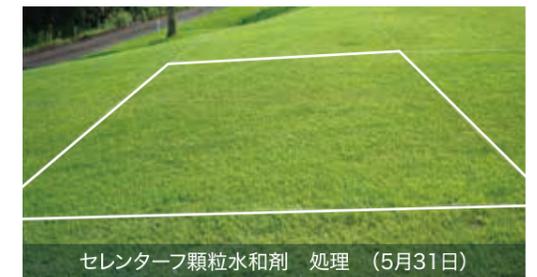
### ラージパッチに対する防除効果



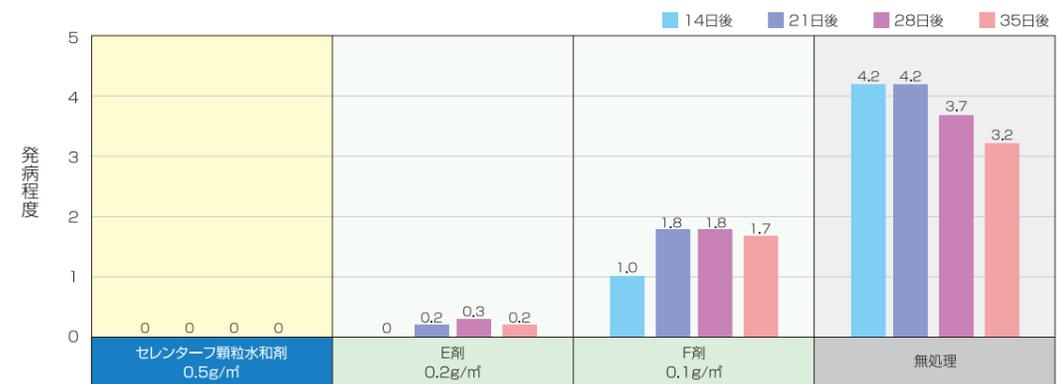
1997年度 一般財団法人 日本植物防疫協会  
 ■実施機関 / 東日本グリーン研究所  
 ■試験場所 / 神奈川県内ゴルフ場ラフ  
 ■草 種 / ノシバ  
 ■発生程度 / 中発生(発生前処理)  
 ■散布日 / 1997年4月22日  
 ■調査日 / 1997年5月28日(36日後)  
 ■試験結果 / 本剤は発病を完全に抑止し、高い防除効果を示した。ノシバに対する葉害は認められなかった。



■実施機関 / ㈱理研グリーン 社内試験  
 ■試験場所 / 静岡県内ゴルフ場ラフ  
 ■草 種 / ノシバ  
 ■発生程度 / 少発生(発生前処理)  
 ■散布水量 / 0.2ℓ/m<sup>2</sup>  
 ■散布日 / 2016年4月5日  
 ■調査日 / 2016年5月12日(37日後)、31日(56日後)  
 ■試験結果 / 本剤は対照剤と比較して高い防除効果を示した。ノシバに対する葉害は認められなかった。



### ラージパッチに対する基礎活性



■実施機関 / ㈱理研グリーン 社内試験  
 ■試験場所 / 研究所内フェアウェイ緑管理圃場(薬剤散布～病原菌接種日まで) → ガラス温室(病原菌接種後)(静岡県磐田市)  
 ■草 種 / コウライシバ  
 ■散布水量 / 0.2ℓ/m<sup>2</sup>(加圧式噴霧器にて散布)  
 ■散布日 / 2011年4月1日  
 ■接種日 / 2011年4月11日  
 ■病原菌 / *Rhizoctonia solani* AG-2-2 LP  
 ■接種方法 / ホールカッターで芝草を土壌ごと抜き取り後、病原菌を接種  
 ■調査日 / 4月25日(接種14日後)、5月2日(接種21日後)、5月9日(接種28日後)、5月16日(接種35日後)  
 ■調査方法 / 目視による発病程度(0～5)の調査  
 0:発病なし、1:20%未満、2:20～40%、3:40～60%、4:60～80%、5:80%以上(視覚変化および枯れが認められる)  
 ■調査結果 / 本剤は接種35日以上の高い効果の持続が確認された。葉害は認められなかった。